

令和7年度 第2回 沖縄県ヤングクラブバレーボール大会

～JVA 第28回 全国ヤングクラブバレーボール大会 沖縄県予選～

開催要項

本大会は、公益財団法人日本バレーボール協会の定める「JAPANバレーボール宣言」・「JAPANバレーボールWAY」、
「指導における倫理ガイドライン」を理解し、プレイヤーズセンターの理念に基づき活動を行っているチームのための
大会です。

(大会開催の趣旨：大会関係者の想い)

それぞれの立場で、様々な考えがある中、日本一マナーの良い大会に！！
選手・スタッフ・応援の方々【保護者】・大会役員・大会に関係いただく方々
皆さんが楽しめる大会になりますように！！

日本ヤングクラブバレーボール連盟は、1998年（平成10年）に第1回大会を大阪で開催して以来、現在まで27年にわたって、「バレーボールが大好きだけど、十分にプレーする環境がない！」という生徒等のセーフティーネットの充実を基本とし、全国各地において、より多くの生徒等が参加できるバレーボール環境の整備を目的に運営してきた。本大会も、学校部活動を地域に移行していく過程で発生する、学校教育現場や地域での問題を解決するために、また、学校部活動等において、選手が望むバレーボール活動を十分に実施・継続することが困難な中、地域で、年間を通して定期的・継続的に活動を行ってきた「心からバレーボールを愛するすべてのプレーヤー・チーム」の目標となる大会を目指す。そして、その中でも、参加を許可した選手・チーム・スタッフに対しては、我々に与えられた条件の中で最高のプレー環境を提供し、大会終了後は「もっとバレーボールがしたい!」、「もっと高度な指導がしたい!」と感じてもらえる大会としたい。また、本大会の開催を通じて、指導者資格(日本スポーツ協会公認資格)を有する、バレーボールを楽しく、正しく指導できる指導者及びルールに精通した公認審判員(日本バレーボール協会公認資格)の増加と活躍の場の提供を目指す。そして、その方々には「選手」と「スポーツの素晴らしさ」との出会いの場を提供することを楽しみとし、「支えるスポーツ」として、国の施策でもある「スポーツ環境の地域移行化」の先導役となり、地域社会に貢献し、活躍していただくことを切に願いながら本大会を開催する。

本大会は、公益財団法人日本バレーボール協会指導普及委員会の事業計画に基づく大会です。

※本大会に参加する「監督・コーチ」は、公益財団法人日本スポーツ協会が養成する有資格指導者[コーチ1以上]で構成することが必要です。また、本大会は相互審判で運営しているため、スタッフの内1名以上は、審判有資格者で構成することを強く要望いたします。

- | | |
|-------------|---|
| 1.主催 | 沖縄県バレーボール協会 |
| 2.主管 | 沖縄県バレーボール協会 指導普及強化委員会
第2回沖縄県ヤングクラブバレーボール大会 実行委員会 |
| 5.オフィシャルボール | 男子：モルテン(V5M5000) 女子：ミカサ(V300W) |
| 6.開催日 | 令和7年6月15日(日) |
| 7.会場 | 伊良波中学校、他体育館 |
| 8.参加資格 | 大会開催の趣旨に基づいて編成され、適切な指導のもと、年間を通じて、週単位で定期的・継続的に活動しているヤングバレーボールクラブで、次の各項に掲げる要件をすべて満たすクラブチーム。 |

- (1) 大会運営について、別に定める「大会参加申込みにあたってのお願い」に同意し、実行委員会からのお願いや、大会独自のルール、会場運営【コート設営・駐車場係り等】に積極的に協力することができるチーム。
- (2) 14歳以下の選手で構成されたヤングバレーボールクラブチーム。
ただし、選手の年齢基準は、2025年4月2日現在とする。
日本ヤングクラブバレーボール連盟に有効に登録された地域クラブチーム。
日本ヤングクラブバレーボール連盟に有効に登録された選手・チームスタッフ（相応の年齢）によって構成されたチームで、責任のとれる成人を代表者とするチーム。
- (3) 選手募集要項・チーム団体規約があり、当該クラブでの活動を希望する選手が所属可能なクラブチーム。学校の部活動単独チーム、特定の選手のみが所属できるチーム【選抜チーム等や特定の中学校のみの合併チーム等】及び明らかに学校部活動単独チームに近いチームの参加は不可とする。
- (4) 同一カテゴリーにおいて、同一クラブの複数参加は不可とする。（実行委員会が認めた場合を除く）
- (5) 監督及びコーチは、公益財団法人日本スポーツ協会公認の指導者資格（コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4）のいずれかを有し、公益財団法人日本バレーボール協会の指導者カテゴリーに有効に登録されたもの者とする。
- (6) 相互審判を行うことができるチームであること。1名以上が審判有資格者であることを強く要望。

9.参加チーム

U14男子・女子

10.競技規則

現行の公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
参加チーム数により本大会独自のルールを採用する場合があります、詳細については沖縄県バレーボール協会ホームページ（県協会HP）、代表者会議にて通知する。
本大会では、21点制とし、デュース制は採用しない。また、すべての試合において3セット目は15点までとする。
試合間は5分間の合同練習とする。
リベロは、チームの他の選手と対照的な色のユニフォームを着用すること。
ビブスの着用は認めない。（負傷等によるリベロの再指名の場合を除く）
ネットの高さは、男子2m43cm・女子2m24cmとする。

11.競技方法

- (1) 競技は男女別にU-14（14歳以下）で行う。
- (2) 参加チーム数により競技方法を定め、事前に県協会HPで通知する。
- (3) 抽選は、実行委員会の代理抽選とする。
- (4) チームの人数・構成にご配慮ください。
（選手の安全確保のため、少人数チームの参加は認めないことがあります。）

12.チーム構成

- (1) 1チームの人数は、部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナー・ドクター各1名と選手18名の計24名以内とし、選手18名のベンチ入りを認める。ただし、リベロは最大2名までとする。
- (2) 大会実行委員が認めた場合を除き、競技中、コート上の6人の選手は、同一学校の選手のみとなることは認めない。もし、違反が認められた場合、その時点で没収試合とする。
- (3) 審判員（有資格者を強く要望）を帯同すること。
※早期に日本バレーボール協会公認審判員【いずれかの資格】をご準備ください。
<http://www.iva.or.jp/referee/license/>

- (4) スタッフ1名は、1チームの所属とし、チーム内で1役職とする。同チームまたは別チームのスタッフとして兼任はできない。【同チームの部長兼監督・別チームの部長兼任等】

13.参加申込み

- (1) 県協会HPから申込用紙をダウンロードし、申込書及びJVAMRS選手加入一覧をメールにて申し込むこと。

その際、**「大会参加申込みにあたってのお願い」を熟読し、同意の上申し込むこと**（意見・不明な点がある場合は、申込前に必ず問い合わせること）。

〈締め切り・申込・問い合わせ先〉

申込書締め切り： **5月30日（金） ※厳守※**

メールアドレス： oki.yvcc@gmail.com

※大会実行委員会 手登根 渉

- (2) 出場決定後は、大会参加にかかる詳細を定めた実施要項を参照の上、出場手続きを行うこと。

- (3) **原則として、申込書提出後の選手変更及び背番号の変更は認めないが、登録選手の転校やけが等、やむを得ない事情があり、大会実行委員会が承認した場合は変更を認める。**

14.参加料

1チーム 10,000円 ※代表者会議にてお支払いください。

15.代表者会議

令和7年6月15日(日) 大会当日

16.表彰

男女優勝チームに賞状・推薦状を授与する。

※優勝チームは令和7年9月20日(土)～21日(日)大阪府・和歌山県で開催される第28回全国ヤングクラブバレーボール大会の出場権を得る。

17.その他

- (1) ユニフォームは揃えること。選手のユニフォームはJVAの公認するメーカー製であることが望ましい。

※ JVA公認・推薦企業商品以外のものを着用または使用する場合、プロトコルからゲーム終了までは、原則として、マニュファクチャロゴ・ブランド名・シューズであれば企業を連想させるライン等を隠すこと。

※ ユニフォームに広告等を付ける場合は、JVA「ユニフォーム規程」及び別途定める「ユニフォーム広告に関する規程」に従うこと。

- (2) 参加チームに、審判員（有資格者を強く要望）・補助役員（線審・点示員・記録員）の割り当てを行う。

- (3) 選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、十分管理すること。

- (4) 選手・スタッフのけがについては、応急処置・救急車の要請はするが、一切責任を負うことができない。

- (5) 提供された個人情報や大会中の写真は、プログラムやHP等、また、次年度以降の大会運営に利用する。公表に同意しない場合は、チームを通じて申請すること。

- (6) 大会で撮影した動画や写真を無断でSNS上に掲載しないようにご協力をお願いします。

- (7) 大会に関する連絡や変更は、沖縄県バレーボール協会ホームページで行う。

<https://oki-va.com>